(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年 6月30日

東京都知事 殿

提出者

住 所 東京都千代田区神田須田町一丁目25番地

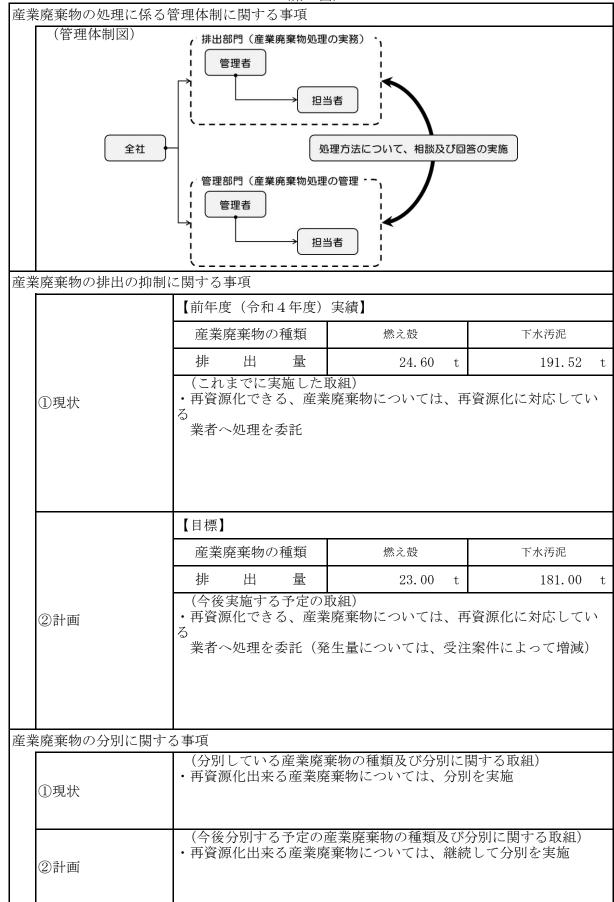
氏 名 メタウォーター株式会社 品質保証統括室長 金川 隆昭

> (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 03-6853-7288

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	:業場の名称	メタウォーター株式会社
事	業場の所在地	東京都千代田区神田須田町一丁目25番地
計	画 期 間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
当該	変事業場において現に行	テっている事業に関する事項
	①事業の種類	設備工事業
	②事業の規模	完成工事高 12,541,169千円
	③従 業 員 数	2,246名(令和5年3月31日現在)
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	発生

(日本産業規格 A列4番)



自ら	っ行う産業廃棄物の再生	生利用に関する事項		
		【前年度(令和4年度)	実績】	
		産業廃棄物の種類	燃え殻	下水汚泥
	①現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	少先孙	(これまでに実施した) ・産業廃棄物の自ら処理		
			100, 700, 200	1
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	燃え殻	下水汚泥
	②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	(2)計画	(今後実施する予定のI ・産業廃棄物の自ら処理		
自ら	っ行う産業廃棄物の中間	間処理に関する事項		
		【前年度(令和4年度)	実績】	
		産業廃棄物の種類	燃え殻	下水汚泥
		自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量	- t	- t
	①現状	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t
		(これまでに実施した)・産業廃棄物の自ら処理		
			100, 700, 200	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	燃え殻	下水汚泥
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	②計画	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t
		(今後実施する予定の ・産業廃棄物の自ら処理		

自身	っ行う産業廃棄物の埋立	立処分又は海洋投入処分し	•			
		【前年度(令和4年度)	実績】			
		産業廃棄物の種類	燃え殻		下水汚泥	
	①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	-	t	-	t
	₩ <i>ე</i> Ĺ <i>η</i> Λ	(これまでに実施した! ・産業廃棄物の自ら処理				
		【目標】				
		産業廃棄物の種類	燃え殻		下水汚泥	
	②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	-	t	_	t
		(今後実施する予定のI ・産業廃棄物の自ら処理				
産業	達廃棄物の処理の委託	こ関する事項 				
		【前年度(令和4年度)	実績】			
		産業廃棄物の種類	燃え殻		下水汚泥	
		全処理委託量	24. 60	t	191. 52	t
		優良認定処理業者 への処理委託量	17. 79	t	191. 52	t
	①現状	再生利用業者への 処 理 委 託 量		t		t
		認定熱回収業者 への処理委託量		t		t
		認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業 者	-	t	-	t
		(これまでに実施した) ・委託前に収集運搬業者 認	行及び処分業者が適			確
		→ 必要に応じて、現				

(第5页)

		(第5亩	<u>ii</u>)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	燃え殻	下水汚泥
		全処理委託量	23.00 t	181.00 t
		優良認定処理業者 への処理委託量	16.00 t	181.00 t
		再生利用業者への 処理委託量	- t	- t
		認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	②計画	認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業 者	- t	- t
		(今後実施する予定の ・委託前に収集運搬業者 認 → 必要に応じて、時		
※ 導	事務処理欄			

排	廃棄物の 出 出	量	建設汚泥 27.52 t	その他の汚泥 38.64 t	廃油 7.95 t	廃酸 0.0
7 🗆 += 1	ī					
【目標】			T		I	<u> </u>
産業	廃棄物の	種類	建設汚泥	その他の汚泥	廃油	廃酸
	出	量	26.00 t	36.00 t	7. 00 t	-
排	Щ					
	Щ			_		

【前年度(令和4年度)実績】 表別 その他の汚泥 廃油 廃酸 産業廃棄物の種類 建設汚泥 その他の汚泥 廃油 廃酸 自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量 - t - t - t - t

【目標】

産業廃棄物の種類	建設汚泥			その他の汚泥		廃油			廃酸		
自ら再生利用を行う 産業廃乗物の量		-	t	_	t		-	t		-	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度(令和4年度)実績】

産業廃棄物の種類	建設汚泥			その他の汚泥		廃油			廃酸		
自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量		-	t	ı	t		-	t		-	t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量		_	t	_	t		_	t		_	t

産業廃棄物の種類	建設汚泥			その他の汚泥		廃油			廃酸		
自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量		-	t	ı	t		-	t		-	t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量		-	t	_	t		-	t		-	t

(第4面)-2 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 【前年度(令和4年度)実績】 産業廃棄物の種類 建設汚泥 その他の汚泥 廃油 廃酸 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った t t t t 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 建設汚泥 その他の汚泥 廃油 廃酸 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う t t t t 産業廃棄物の量 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 【前年度(令和4年度) 実績】

I F	打牛皮(〒和4年皮 <i>)</i>	天 限】						
	産業廃棄物の種類	建設汚泥			その他の汚泥		廃油	廃酸
	全処理委託量		27. 52	t	38. 64	t	7.95 t	0.02 t
	優良認定処理業者 への処理委託量		27. 52	t	38. 64	t	4. 20 t	0.02 t
	再生利用業者への 処理委託量		-	t	-	t	- t	- t
	認定熱回収業者 への処理委託量		-	t	-	t	- t	- 1
	総定熱回収業有以 外 の熱回収を行う業 老		_	t	-	t	- t	- t

(第5面)-2

		,	(免り面) 一乙						
【目標】									
産業廃棄物の種類	建設汚泥		その他の汚泥		廃油	廃酸			
全処理委託量	26. 00	t	36.00 t	-	7.00 t		-	_	t
優良認定処理業者 への処理委託量	26. 00	t	36.00 t	-	3.00 t		-	_	t
再生利用業者への 処理委託量	-	t	- t		- t		-	_	t
認定熱回収業者 への処理委託量	-	t	- t	-	- t		-	_	t
認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業 者	-	t	- t	-	– t		-	_	t

産業廃	棄物の	種類	廃アルカリ			廃プラスチック類		金属くず		ガラス陶磁器等く
排	出	量	40.	33	t	103. 98	t	586. 50	t	231. 53
【目標】										
	(乗物の	種類	廃アルカリ			廃プラスチック類		金属くず		ガラス陶磁器等く
	乗物 の 出)種類 量	廃アルカリ 38.	00	t	廃プラスチック類 98.00	t	金属くず 557.00	t	ガラス陶磁器等く 219.00
産業廃										-

【前年度(令和4年度)実績】 廃アルカリ 廃プラスチック類 金属くず ガラス陶磁器等くず 自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量 t t t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら再生利用を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度(令和4年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ			廃プラスチック類		金属くず			ガラス陶磁器等くず	
自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量		-	t	-	t		-	t	- 1	t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量		-	t	-	t		-	t	- 1	t

産業廃棄物の種類	廃アルカリ			廃プラスチック類		金属くず			ガラス陶磁器等	等くす	22
自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量		-	t	ı	t		-	t	-	-	t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量		-	t	-	t		_	t	-	-	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和4年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和4年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ		廃プラスチック類		金属くず		ガラス陶磁器等くず	ł
全処理委託量	40. 83	t	103. 98	t	586. 50	t	231. 53	t
優良認定処理業者 への処理委託量	40. 83	t	96. 95	t	44. 50	t	197. 67	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	-	t	-	t	-	t	-	t
認定熱回収業者 への処理委託量	2. 07	t	0. 20	t	-	t	-	t
総定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業 考	-	t	-	t	-	t	-	t

(第5面)-3

 		'	(男3囲)一3					
【目標】								
産業廃棄物の種類	廃アルカリ		廃プラスチック類		金属くず		ガラス陶磁器等くず	
全処理委託量	38. 00	t	98.00	t	557.00	t	219. 00	t
優良認定処理業者 への処理委託量	38. 00	t	92.00	t	42.00	t	187. 00	t
再生利用業者への 処理委託量	-	t	-	t	-	t	-	t
認定熱回収業者 への処理委託量	1.00	t	-	t	-	t	-	t
認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業 者	-	t	-	t	-	t	-	t

	廃棄物の		コンクリート片		廃アスファルト		レンガ破片など		石綿含有産業廃棄
排	出	量	3, 127. 20	t	120. 17	t	633. 84	t	31. 04
【目標】									
	廃棄物 0	つ種類	コンクリート片		廃アスファルト		レンガ破片など		石綿含有産業廃棄
		D種類 量	コンクリート片 2, 970. 00	t	廃アスファルト 114.00	t	レンガ破片など 602.00	t	石綿含有産業廃棄 29.00

【前年度(令和4年度)実績】 産業廃棄物の種類 コンクリート片 廃アスファルト レンガ破片など 石綿含有産業廃棄

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物
自ら再生利用を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

=				
産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物
自ら再生利用を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度(令和4年度)実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート片		廃アスファルト		レンガ破片など		石綿含有産業廃棄物	勿
自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量	-	t	-	t	_	t	_	t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	-	t	_	t	-	t	_	t

産業廃棄物の種類	コンクリート片		廃アスファルト		レンガ破片など		石綿含有産業廃棄	手物
自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量	-	t	-	t	-	t	-	t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	_	t	_	t	_	t	_	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和4年度)実績】

		_			
産業廃棄物の種類	コンクリート片		廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	廃アスファルト	レンガ破片など	石綿含有産業廃棄物
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和4年度)実績】

j	産業廃棄物の種類	コンクリート片		廃アスファルト		レンガ破片など		石綿含有産業廃棄物	
	全処理委託量	3, 127. 20	t	120. 17	t	633. 84	t	31. 04	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	463. 70	t	26. 57	t	20.70	t	21.85	t
	再生利用業者への 処理委託量	-	t	-	t	-	t	-	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	-	t	-	t	-	t	-	t
	認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業 者	ı	t	I	t	I	t	ı	t

(第5面)-4

		,	(免り囲)―4					
【目標】								
産業廃棄物の種類	コンクリート片		廃アスファルト		レンガ破片など		石綿含有産業廃棄物	1
全処理委託量	2, 970. 00	t	114.00	t	602.00	t	29. 00	t
優良認定処理業者 への処理委託量	440.00	t	25. 00	t	19. 00	t	20.00	t
再生利用業者への 処理委託量	-	t	-	t	-	t	-	t
認定熱回収業者 への処理委託量	-	t	-	t	-	t	-	t
認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業 者	-	t	-	t	-	t	-	t

産業	廃棄物の)種類	紙くず			木くず		建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類
排	出	量		4. 20	t	241. 19	t	462. 70 t	0.1
【目標】									
	廃棄物の)種類	紙くず			木くず		建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類
)種類 量	紙くず	3. 00	t	木くず 229.00	t		
産業	廃棄物の		紙くず	3. 00	t		t		

【前年度(令和4年度)実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類
自ら再生利用を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類
自ら再生利用を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度(令和4年度)実績】

産業廃棄物の種類	紙くず			木くず			建設混合廃棄物		廃蛍光ランプ類	
自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量		-	t		-	t	1	t	_	t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量		-	t		_	t	_	t	_	t

産業廃棄物の種類	紙くず			木くず			建設混合廃棄物		廃蛍光ランプ類	
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		-	t		-	t	-	t	_	t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量		-	t		-	t	_	t	_	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和4年度)実績】

	紙くず	木くず	建設混合廃棄物	廃蛍光ランプ類
	,			32000
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った	– t	- t	- t	- t
産業廃棄物の量				·

【目標】

産業廃棄物の種類	紙くず			木くず			建設混合廃棄物		廃蛍光ランプ類	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産 業 廃 乗 物 の 量		-	t		-	t	-	t	-	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和4年度)実績】

産業廃棄物の種類	紙くず		木くず		建設混合廃棄物		廃蛍光ランプ類	
全処理委託量	4. 2	20 t	241. 19	t	462.70	t	0. 17	t
優良認定処理業者 への処理委託量	4. 2	20 t	143. 31	t	454. 43	t	0. 17	t
再生利用業者への 処理委託量	_	t	-	t	-	t	-	t
認定熱回収業者 への処理委託量	_	t	_	t	-	t	_	t
総定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業 老	-	t	_	t	-	t	_	t

(第5面)-5

 				、労り囲ん	J					
【目標】										
産業廃棄物の種類	紙くず			木くず			建設混合廃棄物		廃蛍光ランプ類	
全処理委託量		3.00	t		229. 00	t	439.00	t	_	t
優良認定処理業者 への処理委託量		3. 00	t		136. 00	t	431.00	t	_	t
再生利用業者への 処理委託量		-	t		-	t	-	t	-	t
認定熱回収業者 への処理委託量		-	t		-	t	-	t	-	t
認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業 者		_	t		-	t	-	t	_	t

産業	廃棄物の	種類	廃電池類			廃電気機械器具		_			-	
排	出	量		0. 14	t	1. 16	t		_	t		_
【目標】												
	廃棄物の)種類	廃電池類			廃電気機械器具		-			-	
)種類 量	廃電池類		t		t	-		t	-	
産業	廃棄物の		廃電池類		t		t	-		t	-	
産業	廃棄物の		廃電池類		t		t	-	-	t	-	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 【前年度(令和4年度)実績】 産業廃棄物の種類 廃電池類 廃電気機械器具 自ら再生利用を行った t t t t 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 廃電池類 廃電気機械器具 自ら再生利用を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 【前年度(令和4年度)実績】 産業廃棄物の種類 廃電池類 廃電気機械器具 自ら熱回収を行った t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量した産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 廃電池類 廃電気機械器具 自ら熱回収を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量する産業廃棄物の量

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 【前年度(令和4年度)実績】 産業廃棄物の種類 廃電池類 廃電気機械器具 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った t t t t 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 廃電池類 廃電気機械器具 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う t t t t 産業廃棄物の量 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 【前年度(令和4年度)実績】 廃電気機械器具 産業廃棄物の種類 廃電池類 全処理委託量 0.14 t 1.16 t t t 優良認定処理業者 0.14 t t t への処理委託量 再生利用業者への t t t t 処理委託量 認定熱回収業者 t t t t への処理委託量 認疋熱凹収美有以 外 t t t t の熱回収を行う業 *

(第5面)-6

(第3回) 0													
産業廃棄物の種類	廃電池類			廃電気機械器具		-		-					
全処理委託量		-	t	1.00	t	-	t		-	t			
優良認定処理業者 への処理委託量		-	t	-	t	-	t		-	t			
再生利用業者への 処理委託量		-	t	I	t	-	t		-	t			
認定熱回収業者 への処理委託量		-	t	1	t	-	t		-	t			
認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業 者		_	t	-	t	-	t		-	t			
	全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者 への処理委託量 認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業	産業廃棄物の種類 廃電池類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者 への処理委託量 認定熱回収業者 への処理委託量 認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業	産業廃棄物の種類 廃電池類 全 処 理 委 託 量 - 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者 への処理委託量 認定熱回収業者 への処理委託量 認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業	 (目標】 産業廃棄物の種類 廃電池類 全処理委託量 - t 優良認定処理業者への処理委託量 - t 再生利用業者への処理委託量 - t 認定熱回収業者への処理委託量 - t 認定熱回収業者への処理委託量 - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業 - t 	【目標】 産業廃棄物の種類 廃電気機械器具 全処理委託量 - t 1.00 優良認定処理業者への処理委託量 - t - 再生利用業者への処理委託量 - t - 認定熱回収業者への処理委託量 - t - 認定熱回収業者への処理委託量 - t - 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業 - t -	【目標】 産業廃棄物の種類 廃電池類 廃電気機械器具 全処理委託量 - t 1.00 t 優良認定処理業者への処理委託量 - t - t 再生利用業者への処理委託量 - t - t 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業 - t - t	【目標】 産業廃棄物の種類 廃電池類 廃電気機械器具 - 全処理委託量 - t 1.00 t - 優良認定処理業者への処理委託量 - t - t - 再生利用業者への処理委託量 - t - t - 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t - 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業 - t - t -	【目標】 産業廃棄物の種類 廃電知類 廃電気機械器具 - 全処理委託量 - t 1.00 t - t 優良認定処理業者への処理委託量 - t - t - t 再生利用業者への処理委託量 - t - t - t 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業 - t - t - t	産業廃棄物の種類 廃電気機械器具 - 全処理委託量 - t 1.00 t - t 優良認定処理業者への処理委託量 - t - t - t 再生利用業者への処理委託量 - t - t - t 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t - t 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t - t の熱回収を行う業 - t - t - t	産業廃棄物の種類 廃電池類 廃電気機械器具 - 全処理委託量 - t 1.00 t - t - 優良認定処理業者への処理委託量 - t - t - t - - t 再生利用業者への処理委託量 - t - t - t - t 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t - t - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業 - t - t - t - t			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。